

|       |  |
|-------|--|
| 日時・場所 | 令和2年3月23日(月)8時45分～ 庁議室   |
| 出席者   | 山仲市長、西村教育長、瀬川議会事務局長、竹中政策調整部長、吉川病院事務部長、小山総務部長、三上総務部政策監、田中市民部長、高橋健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、野崎都市建設部長、遠藤環境経済部長、杉本教育部長、川端会計管理者、吉田政策調整部次長、事務局(企画調整課) |

## 1. 市長指示事項

- ・実質、年度末最終週となったが、議会が終わって予算も通り、お疲れ様でした。また、来年度に向けて新しい体制を整えてもらいたい。退職される方は実質最後の週となるので、充実した時間となるように、できるだけ有意義に過ごして欲しい。
- ・議会でも中主小学校の改修について色々言っておられたが、担当部局では公開し、伝えつもりだったことが結果として伝わっていないと受け取られることがあった。できるだけ物事が確実に伝わるように取り組んでももらいたい。
- ・本日、新型コロナウイルスの対策本部会議を開催する。国内だけでなく世界も混乱しているが、手堅く足元を固めながら、もう暫くの間は常に緊張感を持って対応してもらいたい。

## 2. 議題

### ① 令和2年度国勢調査への協力依頼について

令和2年度国勢調査の実施にあたり、指導員の選出・委嘱と、会議室の使用について協力をお願いします。指導員については6月初旬に各部5～10名程度で選出の依頼を予定しているので、協力願う。会議室は東別館第一・第二会議室を7月中旬から年明け頃まで使用する予定である。なお、9月頃までの作業は物品整理であるため、内部の打ち合わせや簡単な作業であれば、並行しての使用も可能であるので、相談いただきたい。

### ② 野洲市都市計画マスタープランの検討状況について

野洲市都市計画マスタープランの検討状況について、現行計画の進捗状況等の検証と、見直し課題の整理、全体構想の検討を行ったところであり、3月25日開催の令和元年度第2回野洲市都市計画審議会にて、都市計画マスタープランの全体構想(案)について審議する。

→この案件は議会に報告しないのか。

→都市計画審議会に付議し、審議会の結果を議会の全員協議会へ報告することとしている。

→現況と課題の中の強みと弱みはコンサルが整理したのか。

→コンサルと担当課が中心となって議論し、課題整理の中でいただいた関係課の意見も参考にしている。

→この内容を各部署は確認しているのか。人口の流出が弱みとされているが、市内事業所が雇用を増やしているから他市に住んでいる人の流入が増えている一方で、市内に住んでいる人は住みたいが土地がなく、仕方がなく近隣市に住んでいる。流出と言うより、新しく所帯を設けるときに土地がないことが問題ではないのか。審議会に方針として付議するなら、もう少し内部で議論して確認する必要がある。そういった前提で、丁寧に説明した上で付議すること。

→経過報告という形で、内部議論を引き続きやっているという前提で説明する。

→都市計画税で実施する事業をこの計画に落とし込む必要はないのか。

→財源手当てを見通しながらどういう事業をやっていくのか、最終的にはマスタープランで触れていかなければならない。また、都市計画道路はマスタープランに位置付けないと都市計画決定できない。

→他の部にも影響があるが、ワーキングチームで検討しているのか。

→そこまでは想定していない。庁議で報告しながら進めることとしている。

→このレベルの大きな話であれば、内部ワーキングが必要ではないか。

→同時に総合計画も議論されているため、その議論を踏まえて作り上げていく流れであると考えている。

→総合計画のワーキンググループに重ねることも検討してはどうか。

### ③ 第6回大津湖南都市計画区域区分定期見直しの進捗状況について

当該事業については大津湖南都市計画区域内の市街化区域・市街化調整区域の区域区分の変更を目的として滋賀県が進めているところである。本市においても積極的な市街化区域拡大のため滋賀県と協議を重ねており、現状野洲市素案においては編入の可能性が一定高まっているため、市の各施策において協議が想定されることから現在の状況について報告する。なお、段階的な人口増加に伴うインフラ整備等の対応の課題もあるため、慎重に協議を進めていきたい。

→住居系の開発について、各学校での受入は可能か。

→教育委員会との協議では、野洲-2（行畑）については野洲小学校での受入が厳しいため、慎重な対応を求められている。

### ④ 野洲市都市計画マスタープラン地区別懇談会の開催について

野洲市都市計画マスタープランの見直しにあたり、市民意向の把握を行うため、地区別懇談会をワークショップ形式で実施する。令和2年度の地域別構想の作成に向けて、地域の魅力や現状の問題点、課題などを整理し、それらを踏まえて作成された地域別構想案についてそのあり方を考える。7地区で各地区2回（5月・8月予定）を予定しており、各地区30名程度の参加者を募集する。新型コロナウイルス感染症対策により開催できない場合には後程議論することとし、総合計画と歩調を合わせて進めていきたい。

## 3. その他伝達事項

○ 新型コロナウイルス感染症対策本部会議を本日16時から開催する。（市民部）

## 4. 次回部長会議の予定

3月30日（月）8時45分～ 庁議室